

臨時教員の勤務歴等に係る申立書

受審番号

記入例

私の平成28年度から令和元年度までの間における臨時教員としての在職期間等は次のとおりであり、令和3年度徳島県公立学校教員採用候補者選考審査における「臨時教員に係る特別選考」の出願資格を有することを申し立てます。

令和2年 5月 〇日

氏名： 徳島 花子
(旧氏名： 阿波 花子)

※押印
印

生年月日： 昭和
平成 4年 6月 17日

年度	在職期間	在職月数	職名	勤務先(学校名)	発令庁
平成28年度	10月1日～3月30日	6月	特別支援学級支援員	<input type="checkbox"/> 小学校	〇〇市教育委員会
平成29年度	4月1日～5月1日 9月30日～2月10日	2月 6月	学校支援助教員 特別支援学級支援員	<input type="radio"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 小学校	〇〇市教育委員会 〇〇市教育委員会
平成30年度	4月1日～7月30日	4月	学校支援助教員	<input type="checkbox"/> 中学校	〇〇市教育委員会
令和元年度	4月1日～3月30日	12月	助教諭	<input type="radio"/> △中学校	徳島県教育委員会
合計		30月			

※ 在職期間については、4月1日～3月30日等記載する。

※ 在職月数については、任用期間に基づく。任用期間が月に1日以上あれば1月とみなす。
ただし、同じ月に複数の学校に勤務した場合は、1月と見なす。

※ 発令庁については、徳島県教育委員会、〇〇市教育委員会等記載する。

※ 徳島県教育委員会の発令のみで「臨時教員に係る特別選考」の出願資格を満たす場合(24月以上の場合)は、申立書のみの提出でよい。

市町村教育委員会等の発令をあわせて出願資格を満たす場合(24月以上の場合)は、「臨時教員の勤務歴等に係る証明書」も提出すること。

※ 受審番号の欄は記入しない。

臨時教員の勤務歴等に係る証明書
(国・市町村費，私立学校関係)

受審番号

氏名： 徳島 花子

生年月日： 昭和
平成 4年 6月 17日

上記の者は教員免許状を有することを条件に任用し，次のとおり勤務していたことを証明する。

令和2年 5月 〇日

証明者 職名 ○〇市教育委員会教育長
(私立学校においては□□□学校長)

氏名 △ △ △ △

印

在職期間	在職月数	勤務先 (学校名)	職名
平成28年10月1日～平成29年3月30日	6月	□小学校	特別支援学級支援員
平成29年4月1日～平成29年5月1日	2月	○中学校	学校支援助教員
平成29年9月30日～平成30年2月10日	6月	□小学校	特別支援学級支援員
平成30年4月1日～平成30年7月30日	4月	△中学校	学校支援助教員
年 月 日～ 年 月 日	月		
年 月 日～ 年 月 日	月		
年 月 日～ 年 月 日	月		
年 月 日～ 年 月 日	月		
年 月 日～ 年 月 日	月		
年 月 日～ 年 月 日	月		
年 月 日～ 年 月 日	月		
年 月 日～ 年 月 日	月		
合計	18月	← ○〇市の在職月数 (□□中学校の在職月数)	

- ※ 証明する期間は、平成28年度から令和元年度までの間のみとする。
- ※ 在職月数については、任用期間に基づく。任用期間が月に1日以上あれば1月とみなす。
- ※ 複数の市町村等での勤務がある場合は、それぞれの市町村等で証明する。
- ※ 徳島県教育委員会が発令庁の勤務歴等は記入しない。
- ※ 受審番号の欄は記入しない。